

○ ポストコロナを見据えたサプライチェーンの緊急強化対策事業

【令和3年度補正予算額 876百万円】

<対策のポイント>
ポストコロナ下での我が国経済の再生と社会情勢や需要の変化を見据え、**卸売市場や食品卸団体等が取り組む生鮮食料品等の安定供給機能を確保するサプライチェーンの改善・強化等**を支援します。

<事業目標>
新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けにくい卸売市場・食品卸関係事業者等の非接触型等の業務の構築・推進、販路の多様化・拡大

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 非接触型等運営事業
卸売市場、食品卸団体等が感染リスクを考慮し、生鮮食料品等の安定供給を継続的に行うための**非接触型等の効率的、省力的な業務運営（RPA、EDI、キャッシュレス化の推進等）の導入**を支援します。

※ RPA（Robotic Process Automation）・・・人間がコンピュータ上で行っている定型作業を自動化すること。
※ EDI（Electronic Data Interchange）・・・受発注・出荷・請求・支払などの各種取引データを通信回線を通じて、企業間でやり取りする取組。

2. アフターコロナ需要獲得事業
卸売市場、食品卸団体等が食品インターネット販売や巣ごもり需要の増加等**消費者ニーズの変化に対応した需要を獲得するための新商品・サービスの開発や、販売先の多様化・拡大等の市場流通の活性化の取組**を支援します。

1. 非接触型等運営事業



・受発注、インボイス発行のシステム化、HACCPに対応した記録管理の自動化等の推進



・共同配送、自動検品システム等の導入



・感染症拡大防止に資する機器等の導入

・経営相談、コンサルタント等による業務改善提案の実施 等

2. アフターコロナ需要獲得事業

・新商品・サービスの開発、販促活動の実施、加工機器・冷蔵庫等の導入

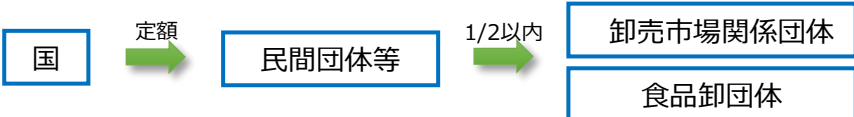


・インターネット販売の推進（開設、食材宅配、ミールキットの開発、配送のシステム化）等



・経営相談、コンサルタント等による業務改善提案の実施 等

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 大臣官房新事業・食品産業部食品流通課（03-3502-8237）